

寒波の厳しい中、児童がタマネギの植付け作業を体験

▼発生年月日：2023/1/25

▼執筆者名：高橋 孝明

▼センター名：西讃農業改良普及センター

▼部門分類：総括

▼活動分類：食農業教育・食育

▼公開：公開

▼備考：

▼本文

1) 普及センターでは、学校給食における地産地消や地域農業への理解促進を図るため、市や JA、などの関係機関や地元農業者と連携し、小学校等での出前授業や農作業体験などの食育活動に取り組んでいます。

2) 1月25日、三豊市立勝間小学校の3、4年生57名が気温3℃と寒波の厳しい中、タマネギの植付け作業を体験しました。

児童は数本の苗を持ち、植付ける部分に人差し指で穴をあけた後、根を丁寧に入れて植付け、畝の間の行き来が大変な場所では、友達同士、苗を渡し協力しながら、ワイワイと賑やかに約2aのほ場を30分ほどで植付けました。

3) 今回、寒い中での作業となりましたが、学校の理解と協力もあり、農家の方が苦勞しながら栽培していることを知ってもらう良い機会になったと思います。

植付けたタマネギは、6月中旬に収穫体験をするとともに、市内の学校給食で使用される予定です。

4) 普及センターでは、これからも関係機関と連携し、食育の推進や地元農業者の地域貢献への取組みを支援します。



タマネギ植付け指導



児童のタマネギ植付け体験